

2011年 ICH・JPHMA
第1回

ホメオパシー国際カンファレンス

2011年10月8日(土)・9日(日)・10日(月・祝)

世界のホメオパシーが1つにつながる日



ホメオパシー国際カンファレンス大会委員
ICH会長
Gwyneth Evans
グウィネス・エヴァンズ
New Zealand / ニュージーランド



ホメオパシー国際カンファレンス大会長
JPHMA会長、ホスト国代表
由井 寅子 Torako Yui
Japan / 日本
■ 医原病へのホメオパシーアプローチ、三次元処方
(Homoeopathic approach to iatrogenic diseases
Three dimensional method)



ホメオパシー国際カンファレンス大会委員
ICH書記官
Stephen Gordon
スティーヴン・ゴードン
U.K. / 英国



ECCH会長
Petter Viksveen
ペター・ヴィクスヴィーン
■ ホメオパシー治療経験
- 初めてクライアントに焦点を当てた文献
(Patients' experiences with homeopathic
treatment - the first ever patient-focused
literature review)



Dr Prasanta and Pratip Banerji
プラサンタ&プラティップ・バナジー
India / インド
■ バナジープロトコル：腫瘍治療にホメオパシー医学を役立たせる
(The Banerji Protocols: Utilizing Homeopathic medicines in Oncological Treatment)



Hilary Fairclough
ヒラリー・フェアクロウ
BOTSWANA and SWAZILANDS
ボツワナ&スワジランド (南アフリカ)
■ マウン・プロジェクト (Maun project)



Geoff Johnson
ジェフ・ジョンソン
U.K. / 英国
■ 動物へのホメオパシーアプローチ
(Homoeopathic approach to animals)

開催国 日本 ・ 会場 つくば

世界28カ国を代表するホメオパシー団体(登録認定ホメオパス1万名以上)から構成されるホメオパシー国際評議会(ICH: International Council of Homeopathy)の記念すべき第1回 ICH&JPHMA ジョイントでのホメオパシー国際カンファレンスの開催が決定、世界を代表するホメオパスたちの発表が予定され、海外からも多くのホメオパスを迎えることとなります。この大会を大成功させ、国際的なホメオパシー普及・発展に貢献してまいりたいと思います。

